

しんぶん赤旗を
お読みください
日刊3,497円 / 月
日曜版823円 / 月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第145号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/

戦争法廃止の国民連合政府実現を

9月19日、安保法制「戦争法が自民党、公明党などの賛成で成立しました。憲法違反の法律を、国民の6割が成立の必要なしと言っているのに、強行採決するとは許せない」と、中川区で「怒り」の宣伝が日本共産党の呼びかけで、19日朝から行われました。「強行採決認めない!」「安倍政権は、今すぐ退陣!」朝8時半から尾頭橋交差点、10時から戸田のアオキスパー前、午後1時半から野田のフィール前、その後、荒子のビッグ前で宣伝。「憲法違反の法律は、廃止しかありません。安倍政権は退陣だ。新しい政治をつくろう、私たちはあきらめない」とコールしました。



J R春田駅前西の沿道でアピールする参加者のみなさん(9月12日)



戦争法をめぐって広がっている運動は、一人ひとりの自覚的な活動が特徴です。19日午後、日本共産党は早速、「『戦争法(安保法制)廃止の国民連合政府』の実現をよびかけます」を発表しました。

戦争法案廃案パレード

9月12日土曜日、中川区で「強行採決を絶対許さないぞ」と集会、パレードが行われました。主催は、戦争法案廃案を求める中川区実行委員会(女性団体、商工業者、労働組合、日本共産党が参加)です。富田公園で集会が行われ、100名超が参加しました。日本共産党本村衆院議員が国会報告。江上博之市議も参加しました。

戦争法「安保法制」が、自民・公明などによって強行可決。日本共産党は「戦争法(安保法制)廃止の国民連合政府」の実現をよびかけます。安保法制は「戦争法」を廃止し、安倍内閣は許しません、安倍内閣退陣、新しい政治をつくりましょう」と集会やパレードでコールしてきました。中川区では、労働組合、民主商工会、新日本婦人の会、日本共産党でつくる実行委員会の呼びかけで、6月21日から4回の集会パレード、学習会を開催しました。これから新しい政治実現の運動を進めていきます。並行して、名古屋市議会9月議事が開催されています。日本共産党藤井議員が河村市長に、安保法制は違憲でないかと質問の際、公明党議員から「戦争法という呼称は偏っている」と発言があり、私は「事実に基づき、法律(案)の内容を踏まえ



戦争法廃止の国民連合政府実現を 市議 江上ひろゆき

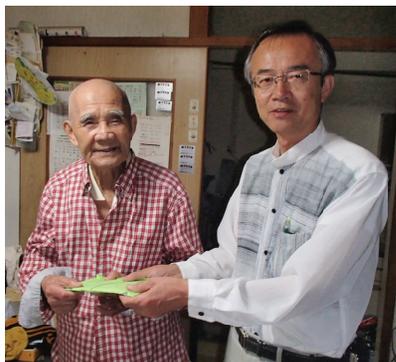
「たものだ」と反論しました。名古屋市ホームページ市会情報 本会議中継 会議名から選ぶ 9月議会 15日本会議藤井質問の最後部分でご覧になることができます。戦争法を廃止し、市民生活の土台である憲法を生かすためがんばります。

「長寿おめでとう」がいきます

9月21日敬老の日を迎え、江上博之市議は、今年10月95歳(1920年生まれ)の水上富二さん(丸米町在住)を訪問しました。戦争体験者の声を聞け

シベリア抑留生活4年の経験を持つ水上さんは目は悪くされましたがお元気で

「国民をちよつらかす安倍は許せん」と話されました。今年65歳以上の高齢者は、



弁護士法律相談10月15日(木) 午後6時半電話363 1450 江上事務所

戸田バス停の回転場整備



戸田バス停に地下鉄高畑行き左回り、右回りのバスを停車させてほしい、と925筆の署名が、今年2月名古屋市交通局に届けられていました(民主なかがわ3月1日号)。江上博之現市議も立ち会っています。先月、その戸田バス停回転場整備工事が行われていたことがわかりました。停車できないのは、バスが乗客を乗せて回転できないことと理由を挙げていましたから、停車できることになりました。署名活動した風岡邦昭さんは、「引き続き停車を求めて運動します」と語っています。

核兵器のない平和で公平な世界のために

中川原水協(原水爆禁止中川協議会)は、9月26日、区内で、「原水爆禁止世界大会報告と総会」を開催。

広島、長崎を訪ねて

最初に、広島大会に参加した新日本婦人の会中川支部の高橋さんと小出さんが報告。二人とも各々が参加した「呉基地行動」や「女性のつどい」などでの、貴重な体験や新鮮な感動を話しました。つぎに、長崎大会に参加した区原水協事務局長の吉山さんから、参加



への支援のお礼と合わせ、長崎での行動や集会の報告がされました。いずれの報告も、直に被爆の地に身を置いての実感を感じました。報告を受けて、出席者から

質問が出され、平和行進や原水爆禁止運動の更なる発展に向けて、組織や運動の課題も交流されました。

総会でこれからの活動

休憩をはさみ、総会に移る。まず、事務局から、1年間の活動・会計の報告と今後の課題について提案され、意見交換が行われました。

特に、「『戦争法』の強行のもと、どうやって平和を守って行くのか!」との発言が続く。「安倍内閣の退陣を迫っていくためにも、『戦争法』廃止を求める署名運動に力を尽くそう!」「6・9行動のなかでも大いに取り組もう!」との確認がされました。

会場には、被爆の「組写真」や原爆資料館の写真集も展示され、参加者が休憩時間などに見いつていました。

総会では、活動報告、会計報告、活動方針について、全体で承認され、最後に参加者一同で、新たな1年に力を尽くすことを確認して閉会しました。

リニアを起爆剤とする名駅周辺開発でなく、地球温暖化、巨大地震に備えたまちを

江上博之議員は9月17日、名古屋市議会本会議で、質問しました。

リニア建設の中止求め、市民の声ふまえた構想を

河村たかし市長は9月定例会の開会日に、リニア開業に関連し「世界中から注目を集める魅力ある都市への変貌を遂げる、またと無い転換期」と手放しで評価しました。江上議員は冒頭、市民の声「東京・品川まで、なぜ40分で行かなければならないんだ」「暮らしが厳しい時、リニアでなく市民生活に税金を回せ」を紹介し、河村市長がJR東海にリニア建設中止を求め、21世紀にふさわしい名古屋駅

が果たす役割をふまえた構想への見直しを求めました。河村市長は、地震対策やエネルギー問題などの諸課題は克服していかなければならないが、まず都市の経済力をつける必要がある、と答弁しました。



オフィス・店舗部門のCO2削減を

駅周辺の開発計画について、まず温暖化対策の観点から江上議員は質問を始めました。名古屋市は1990年比で2025年度までに25%のCO2削減に取り組んでいますが、地域の排出量数値では2012年時点で10%の削減でしかありません。削減どころか増加

無料相談(子育て・教育問題も) 毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-1450

30日	金	JR尾頭橋
29日	木	あおなみ線荒子
27日	火	万場小橋
23日	金	昭和小橋
20日	火	名鉄山王
19日	月	金山北口
16日	金	近鉄伏屋
13日	火	JR春田
9日	金	高畑
6日	火	下之一色
5日	月	あおなみ線小本
2日	金	近鉄戸田

10月早朝宣伝

しているのが「オフィス・店舗部門」で1990年比37%増です。この部門での排出量削減を進めるには、現在の高層ビル建設構想見直しを求めるべき、と質問。環境局長は、オフィス・店舗部門の温室効果ガス排出量の増加を認め、環境への配慮がなされるよう働きかける、と答弁しました。巨大地震に備えた対応を南海トラフ巨大地震を想定している現在、超高層ビル内での危険を指摘しました。情報、計画(案)を伝え、市民の声を自動車流入を止め、歩行者や自転車優先する地上で憩える場所づくり、駅西側の再開発のあり方、そのために、情報や計画案を示し、市民の声を聞くべきと、江上議員は求めました。